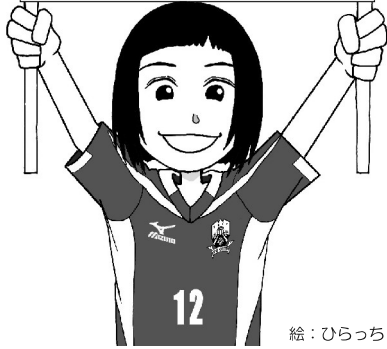


岐大通 2008



絵：ひらっち

『ぎだいでおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

2008J2

■過去3試合の結果■

第13節 熊本0-2岐阜

(梅田、片桐)

第14節 岐阜0-1草津

第16節 岐阜0-5C大阪

■順位表■第16節終了

(勝点、得失点差、得点、岐阜戦の戦績(岐阜から視て))

1	広島	35p	+19	28	△
2	C大阪	31p	+12	28	●●
3	湘南	28p	+10	27	●●
4	鳥栖	27p	+6	19	●●
5	仙台	26p	+6	21	●●
6	山形	25p	+6	21	○
7	横浜C	23p	+5	22	●●
8	甲府	17p	-3	14	△
9	岐阜	17p	-4	23	-
10	草津	17p	-4	14	●●
11	愛媛	15p	-5	15	●●
12	福岡	15p	-11	17	○
13	徳島	14p	-11	16	○
14	熊本	12p	-13	17	○
◆15	水戸	10p	-13	15	○

(◆は消化試合が1少ない)

次回HomeGame

J2 第19節

ロアッソ熊本戦

6/11 (水) 19:00

@岐阜メモリアル
センター長良川競技場

投稿
募集!!



gidaidohri@hotmail.co.jp

ヴァンフォーレ甲府 戦

日曜のC大阪戦。世間の一部では「フルボッコ」と呼ぶのだそう…。「フルにボッコボコにされる」の略なのかな?これが『J』の厳しさか…。今節は、そんな『J』の厳しさを味わっている甲府を迎える。昨年はJ1、しかし降格1年目の今年は波に乗れず下位に眠る。岐阜戦を浮上のキッカケにしたいところだろう。もちろん、それは岐阜も同様。しっかり叩いて反撃のキッカケとするのだ。

today's guest - welcome to GIFU -

ヴァンフォーレ甲府

1965年創設。企業のサッカー部が主体の「日本リーグ(JSL)」において、『地域のサッカークラブ』として異色の存在に。1972年創設の「JSL2部」に参加、以来一度も全国リーグから落ちることなく、ついに2006年から2年間はJ1に。経営不振や観客動員不足を乗り越えた「クラブ再生」のドラマは注目を集めた。ホームスタジアムは小瀬スポーツ公園陸上競技場。

■岐阜×甲府：過去の公式戦＝0勝1分0敗
最近の対戦：J2第1節 甲府1-1岐阜

●第1クール終了企画発表!

◆◆◆ベストゲーム◆◆◆

- 1位：ホーム徳島戦 (2-1で勝利)
- 2位：アウェー甲府戦 (1-1ドロー)
- アウェー福岡戦 (5-1で勝利)
- アウェー山形戦 (5-3で勝利)

の順となりました。「ホームゲームにしか行けないんで、勝利はこれしか見ていない」のコメントは切実だぞ!>選手の皆さん。

少数意見で『ホーム横浜FC戦 (2-3で敗北)』を挙げた方もみえました。「負けはしたけれど、最初から最後まで集中しチームが一つとなって戦った試合は14試合の中でこの試合だけでしょう」。

◆◆◆ベストゴール◆◆◆

- 1位：徳島戦・片山のゴール
- 2位：水戸戦・森山のゴール
- 3位：甲府戦・小島宏のゴール
- 徳島戦・梅田のゴール

ダントツでガチャのダイレクトボレーが1位。コメントも「ファンバステンみたいだったから」「彼の勢いと才能を感じた」「ゴール裏で見ていて気持ちよかった!」などと絶賛です。最近、ゴールから遠ざかってますが、信じてるよ!>ガチャ。

◆◆◆MVP◆◆◆

- 1位：梅田高志
- 2位：片山真人
- 片桐淳至

これもダントツで梅田!「ぎふちゃん」と同じになりましたね。「彼なくしてこの成績はあり得なかった」「J1で10年過ごした実力はダテじゃない」などなど。ランク外ですがキャプテン小峯を挙げた方もみえました。

♪♪♪以下、雑談♪♪♪

ごくごく少数意見ですが、MVPに「片桐夫人」を推す声も聴かれました。今年の片桐は運動量は昨年と比べものにならないし、ゴールも決めるしアシストも出来るしの大活躍だし、何より今年は相手のファールで倒されてもまったく文句を言わない。これはやはり昨年末の結婚の影響が大…なのかな?

皆様、ご協力ありがとうございました!

ALADDIN

何も無い店だけど…
心の花が咲く…
何も無い店だけど…
心癒される…
忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目 (木ノ本公園東)

5/31 (土) 13:00~
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

◇第16節・C大阪戦

●ついにJの洗礼を浴びましたね。いずれ通る道なんだからそれ悲観する必要はないと思います。もちろんこれが何試合も続いたら大問題ですが…主将小峯が2回目の退場なのでおそらく2試合停止となります。安定した守備がベースになってはじめて攻撃に厚みが出ます。誰が守備仕切るかわかんないけど期待したいです。甲府は記念すべきデビュー戦の相手。あの時の気持ちで出直します。(ジュニア)

●サポーターは諦めてない。とにかく諦めず1点を。テレビの前から応援してます。(love岐阜)

●なかなかホームで勝てないので、ゲン直しの意味を込めて緑の携帯電話から緑のバンダナに変更したいと思えます。(緑のバンダナ)

●C大阪戦。負けて悔しい、5点取られて悔しい、無得点で悔しい、審判のびみょ～な判定で悔しい等ありましたが、一番悔しかったのは攻撃的な位置の選手の淡泊さでした。シュートは梅田のミドルくらい。相手にボールへ寄せられて、取られた時のその後の対応。

能力の差があるのは承知ですが、広島戦で見せたような激しさもなくあっさりとした感じなのは…。前の試合はC大阪は水曜に試合でしたが、岐阜は日曜。疲労の為とはいいいにくい。岐阜はなんだかんだいっても3番目のJリーグチーム。ひたむきさを失うと何が残るのか?バックスタンド中央に掲げた横断幕に書いてある言葉が偽りになってしまう。その言葉の意味を考えて欲しい。『子どもたちに夢を』(緑の小太鼓)

●苦戦必至、とは覚悟していたが0-5の完封負けはさすがに予想外…。もちろん、そんな予想はしたくもないけど(苦笑)

それでもボクには、愛媛、鳥栖戦はもとより草津戦と比較しても、得点する雰囲気はあったように見受けられた。特に、後半開始早々FKからの菊地のヘッドが入っていたら…と悔やまれる。そうはいっても、個々の能力とその総和はやはりセレッソが上。ことに、PKを与えたら、ほぼ完璧に決められるのがよくわかった。幸いセレッソとは、もう一試合残っている。なんとしてでも、一泡吹かせてやりたいね。

さて、今日は甲府戦。言わずしれたJデビューの相手だ。前は引き分けたが、現在3連敗中であり、勝つためのモチベーションを上げてきていることは紛れもない。もちろん、それはウチも同じこと。ゴールがなければ盛り上がれない!!なんとしても得点を!そして、勝利の喜びを、みんなと分かち合いたいね!(ぐん、)

●第1クール終え第8位は予想以上の好成績だと思います。しかしホームで一勝しかしていない。また結果はともかく試合内容、選手の覇気の無さ、これがプロ集団なのか?チーム存続経営難なのになぜ選手は必死に働かないのか?スタッフや陰で支えるボランティアやサポーターに何故応えてくれないのかわかりません。試合後我慢できずスタンドから罵声をあげたのに選手は俯くだけ。当然疲れはピークだと思いますが、負け続けても三千人余りの観客がいる中で何か意志表示をしてほしかったです。(岐阜魂)

●昨日は虐殺に遇いましたね。まさにJの洗礼。この所、FWが厳しいマークにあつてようが、ただ単調に前線中央へ放りこんでるだけに感じます。サイドもワイドに使った波状攻撃がなりを潜めてる気がして残念です。ま、怪我人が多いのも影響してるんでしょうけど…早く立ち直って欲しいです。(yaspada)

●両サイドの攻防をことごとく制され、苦し紛れに中央に持ち込んだボールが相手の網にかかる。セレッソ大阪の注文にはまってしまったという印象、よく研究している。岐阜戦が始まる前5連勝中だったというのは伊達じゃない。ウチのキーマンへのマークも徹底していた。それでも前半はよく凌いだと思う。勝機は十分あったのだが後半早々の失点でもくろみも崩れてしまったようだ。でもあきらめず一矢報いようと前戦に殺到する岐阜の選手の意地を見るのが出来たのが救い。5失点はショックだろうが下を向いている暇はない。(ST57)

試合前の腹ごしらえも、試合後の感想戦も、岐阜駅すぐ前・グランパレホテル
東側隣の『博多ラーメン・びったれ家』だ! 5/31は営業します!
このMDP持参の方に生(小)1杯サービスかラーメン200円引き!(5/31のみ)